

本別中央小で 区画線塗り直し

大和谷工業

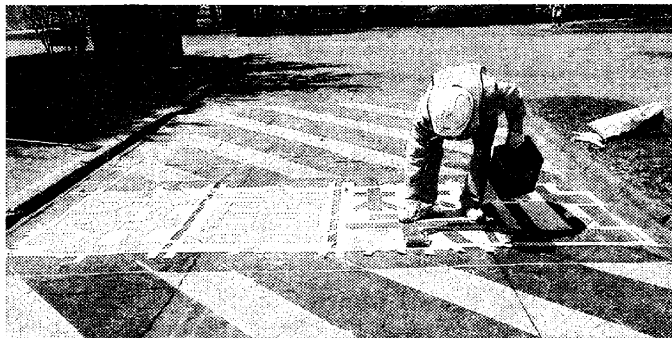
【帯広】大和谷工業(本社・北見)はこのほど、社会貢献活動の一環として、本別中央小で区画線塗り直しと周辺の清掃に励んだ。写真。活動後には、同

校から感謝状を受けた。

同社は帯広開建発注の足寄道路事務所管内区画線設置を請け負っており、施工場所の一つに本別町が含まれていることから、学校と協議の上、一連の活動に取り組んだ。

5月18日に実施した作業には、中西智也現場代理人をはじめ5人が参加。半日ばかりで区画線を真新しく塗り替え、視認性を高めたほか、周辺

道路のごみも拾い集め、環境美化に努めた。



本別中央小ライン 塗り替え貢献活動

大和谷工業

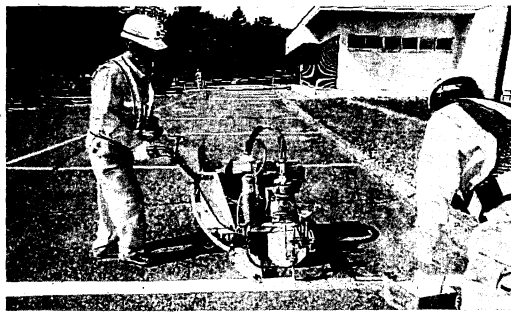
【本別】大和谷工業(本社北見、伊藤勲代表)は5月18日、本別中央小の駐車場のライン塗り替えと通学路のごみ拾いを行った。

地域貢献活動の一環で実施。同社は今年3～8月に足寄道路事務所管内の池田、本別、足寄、陸別、上十幌の5町の一般国道の区画線設置工事を行っており、今回は11月に学校創立50周年となる同小に役立つことをしたいと申し入れて実現した。

この日は午前8時ごろから社員5人が作業を開始。

駐車スペースのライン塗り替えでは、ハンドマーカールと呼ばれる手押し式の機械を使い、幅12センチの白い線を丁寧に引いた。

駐車禁止場所に黄色いペインキで斜線を引いたほか、通学バスの誘導路も矢印を



ラインの塗り替えを行う社員ら

ペイントして分かりやすくした。

同社の中西智也工事長は「町で仕事をしている関係で何か還元できるものをも思った。ラインを塗り替えさせてもらえてうれしい」とし、本業の国道の工事では「ご迷惑をお掛けしますが、ドライバーの方たちにはご協力をお願いします」と話していた。(折原徹也)